

掛川市・袋井市 新病院建設だより



March 2011 Vol.7

設計が完了し、いよいよ建設工事へ

ことし7月の着工をめざします



●イメージ図(1階ホスピタルモール)



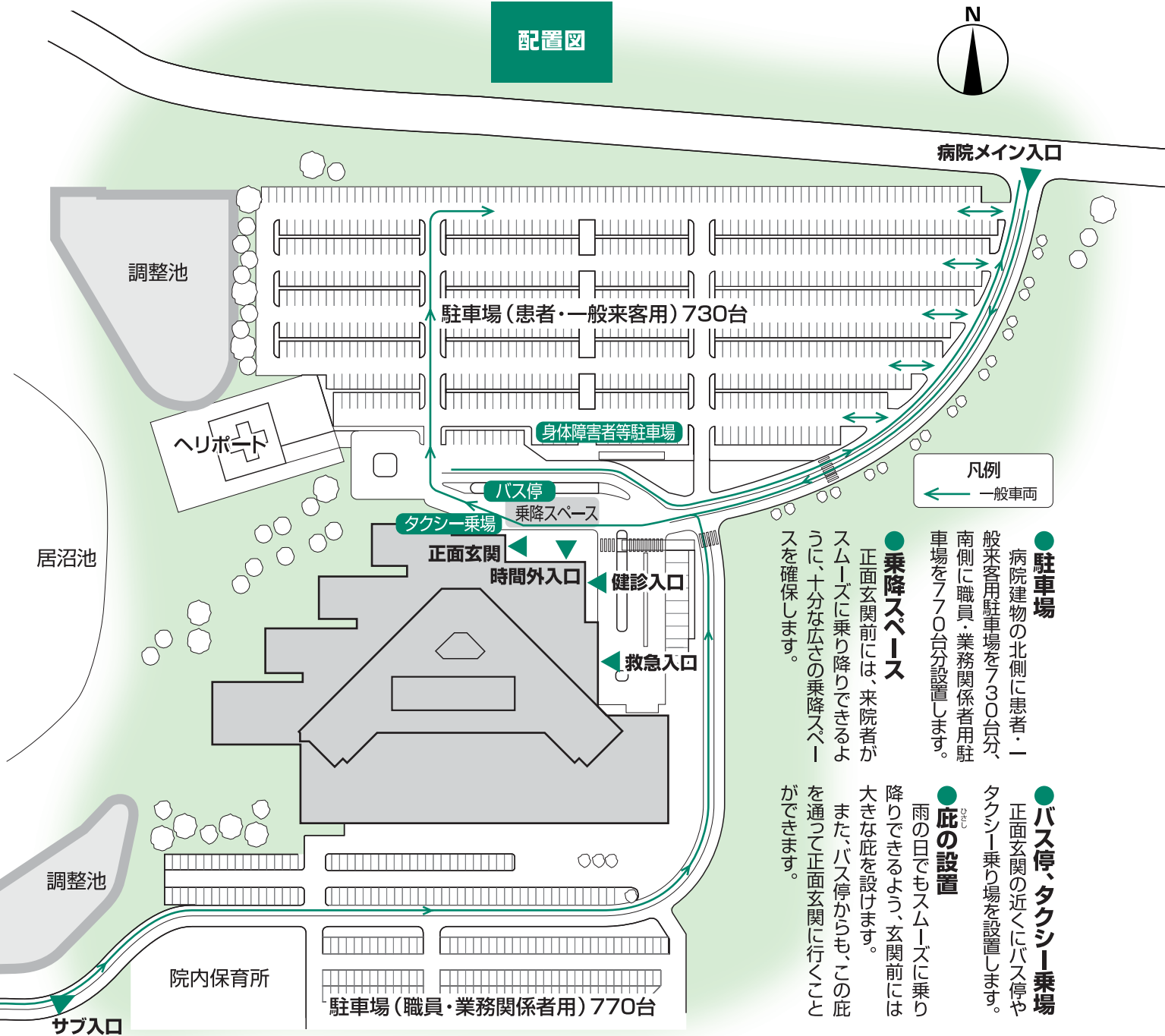
●イメージ図(病室<4床室>)

一昨年12月から取り組んできた設計作業もいよいよ大詰めを迎えました。
設計作業は、平面図や立面図のほか、電気や機械の設備など建設工事に必要な詳細な図面を作成するものです。
患者さんやそこで働く病院スタッフの動きを考えながら、各部屋の設備や医療機器の配置、病室のしつらえなどを検討してきました。
この3月までに設計業務を完了し、7月に着工できるよう準備を進めます。
新病院が、患者さんにとっても、病院スタッフにとっても安全・安心で、質の高い医療を提供できるよう、開院に向けて引き続き検討を重ねていきます。

新病院設計のポイント ～③玄関まわり～

今回は、前回の外来・病棟部門に引き続き、
玄関まわりと救急・手術・血管造影部門についてご案内します。

配置図



- **駐車場**
病院建物の北側に患者・一般来客用駐車場を730台分、南側に職員・業務関係者用駐車場を770台分設置します。
- **乗降スペース**
正面玄関前には、来院者がスムーズに乗り降りできるように、十分な広さの乗降スペースを確保します。
- **バス停、タクシー乗場**
正面玄関の近くにバス停やタクシー乗り場を設置します。
- **庇の設置**
雨の日でもスムーズに降りることができるように、玄関前には大きな庇を設けます。また、バス停からも、この庇を通して正面玄関に行くことができます。



● **造成工事の様子**
1月現在の建設地の様子です。病院建物が建てられる部分が広く平らに整地されます。

新病院の概要

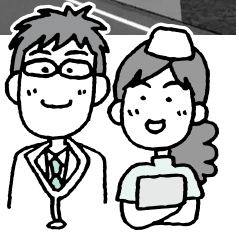
昨年6月に完了した「基本設計」以後に決められた内容を中心に、新病院の概要をお知らせします

建物の概要

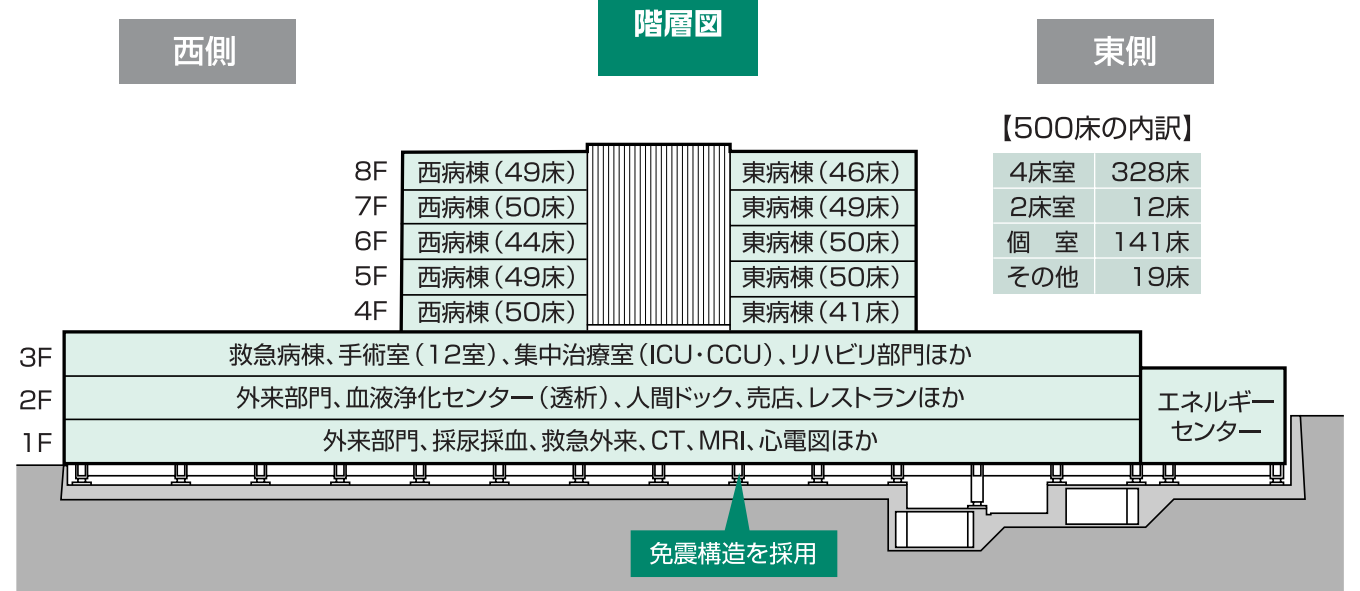
項目	内容
所在地	掛川市下俣・長谷地内
病床数	500床(一般病床496床、感染病床4床) ※一般病床のうち、ICU・CCU、救急病床で計22床
標榜診療科目	32科
敷地面積	約137,200㎡
建築面積	約11,300㎡
延床面積	約44,000㎡
建物の規模	地上8階(地下なし)
建物の高さ	38.9m
構造	鉄骨造(免震構造)



●イメージ図(正面玄関付近)



階層図

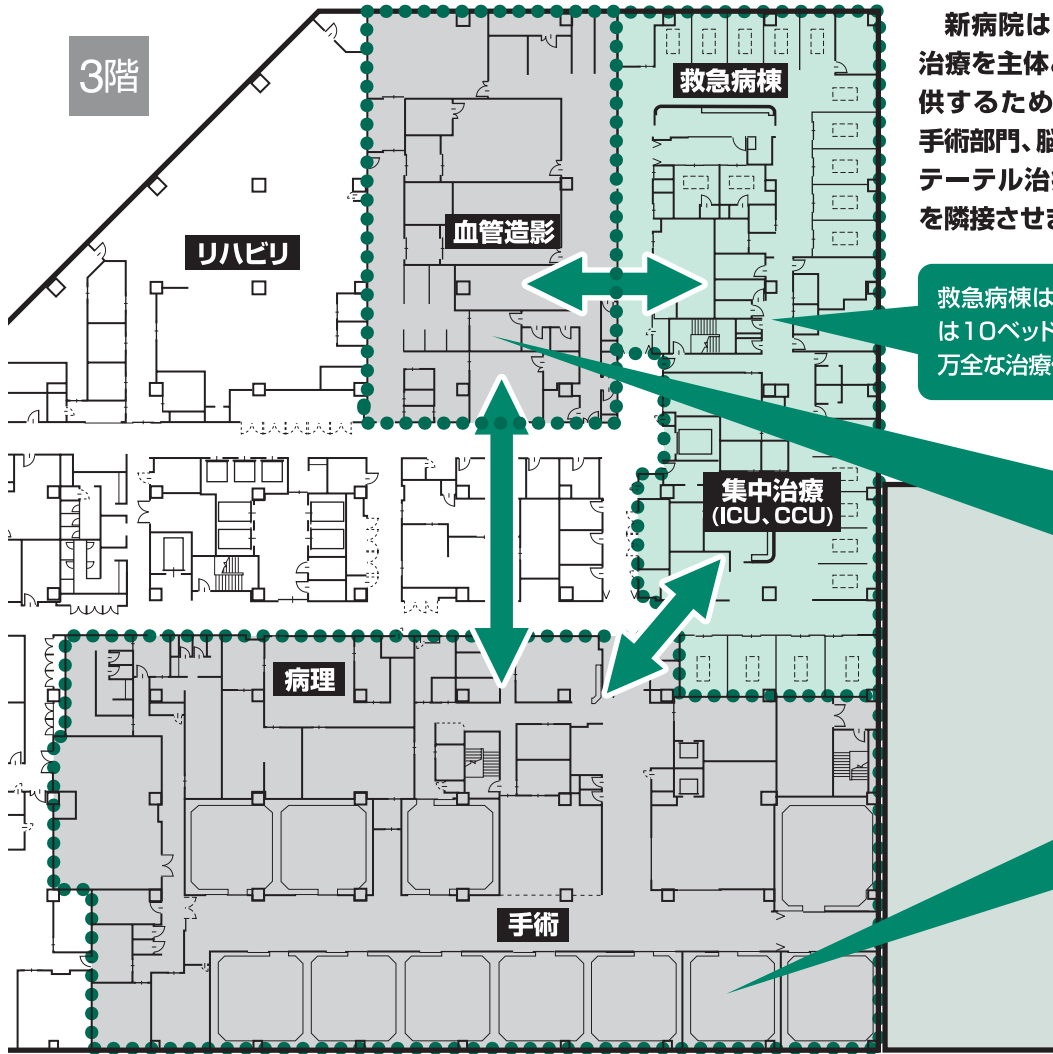


	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
計画部門		各部門ごとの運営計画等		
建設部門	実施設計			
	造成工事※	※造成工事は掛川市土地開発公社が行っています。		
	建築確認等	建設工事		開院準備

● **全体スケジュール**
本年3月で実施設計が完了し、7月からはいよいよ建設工事が始まる予定です。
建設工事は約18か月を予定しています。
また、各部門の運営計画や医療情報システム計画などは、本年度に引き続き策定作業を進めます。

新病院設計のポイント ～④救急、手術、血管造影～

高度医療の心臓部



新病院は、急性期病院として入院治療を主体とした質の高い医療を提供するため、救急・集中治療部門と手術部門、脳や心臓の血管内治療（カテーテル治療）を行う血管造影部門を隣接させました。

救急病棟は12ベッド、集中治療部門は10ベッドを配置し、重症患者への万全な治療体制を整えます。

「脳・心臓血管内治療センター」として、一刻を争う脳卒中や心筋梗塞などの治療を行います。

中東遠の基幹病院として高度な手術にも対応できるよう、手術室を12室（将来的な対応も含め）配置します。

市民説明会を開催します

新病院の建設に関する現在の取り組み状況などについて市民の皆さんに理解を深めていただくため、説明会を開催します。

当日は、基調講演をはじめ、新病院の施設の紹介、地域医療を支える市民のグループの活動発表などを予定しています。皆さんのご来場をお待ちしています。

■袋井会場

とき 3月13日(日)午前10時から

ところ 月見の里学遊館うさぎホール

基調講演

名古屋大学医学部附属病院院長

演題 松尾清一氏

「仮現在の医療情勢と新病院への期待」

■掛川会場

とき 3月16日(水)午後7時から

ところ 掛川市生涯学習センター大ホール

基調講演

浜松医科大学前学長

演題 寺尾俊彦氏

「地域医療を守る」



掛川市・袋井市新病院建設事務組合

〒436-0043 掛川市大池2798番地の11 (掛川市勤労者福祉会館内)
TEL.0537-61-2700 FAX.0537-61-2701
ホームページアドレス <http://www.shinbyoinkyogi.jp>
Eメールアドレス byoken@city.kakegawa.shizuoka.jp

平成23年3月1日発行

この広報紙は資源リサイクル推進のため、再生紙を利用しています。